

セキュアなWebゲートウェイの接続方法について

内容

[はじめに](#)

[背景説明](#)

[UmbrellaへのWebトラフィックの送信](#)

はじめに

このドキュメントでは、SWGを導入してWebトラフィックをUmbrellaに転送する4つの方法について説明します。

背景説明

WebトラフィックをUmbrellaに転送および転送するには、さまざまな方法があります。このドキュメントでは、Secure Web Gateway(SWG)を導入する際に考慮できる4つの異なる方法のリストを示します。SWG Webポリシーのトラブルシューティングを行う際には、Webトラフィックの転送に使用している接続方法を指定する必要があります。

UmbrellaへのWebトラフィックの送信

- エッジデバイストンネル (IPSecトンネル) : Webトラフィック転送用のIKEv2 IPSecトンネルをサポートする包括モデル。IPSecトンネルの手順については、『[サポートされるIPSecパラメータ](#)』を参照してください。
- プロキシチェーン : 環境でプロキシチェーンを使用すると、移行やプロキシの透過性を容易にできます。プロキシチェーンの管理方法については、『[プロキシチェーンの管理](#)』を参照してください。
- PACファイル : プロキシ自動設定ファイルは、従来のSWGトラフィック転送方法のもう1つです。これらは、SWGプロキシにトラフィックを送信するようにブラウザを設定するために使用されます。PACをダイレクトネットワークアクセスで使用する場合、企業は安定/静的な外部IPを持つ必要があるため、ネットワークポリシーを作成できます。umbrellaのPACファイルを展開する方法については、[ここをクリックしてください](#) : [UmbrellaのPACファイルの管理](#)。
- AnyConnect SWG Agent: Cisco Anyconnectクライアントは、HTTP(s)トラフィックをSWGプロキシにリダイレクトできるようになりました。SWGトラフィックリダイレクト機能は、WindowsおよびMacバージョンのAnyconnectでサポートされています。手順については、『[AnyConnect SWGエージェントを有効にする](#)』を参照してください。

詳細をご希望ですか？チュートリアル「[トンネルによる導入の概要](#)」、「[PACファイル導入](#)」、および「[AnyConnect SWG導入](#)」を確認してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。